

格言：人間的成長に賛成する人は多い。
しかし人間的指導を避ける人も多い。

自己防衛を捨て、技術の土台を磨く「真の成長論」



誰もが賛成する理念

「人間的には成長したい」

謙虚さ、感謝、責任感を持つ人間に
になりたいという美しい肯定。

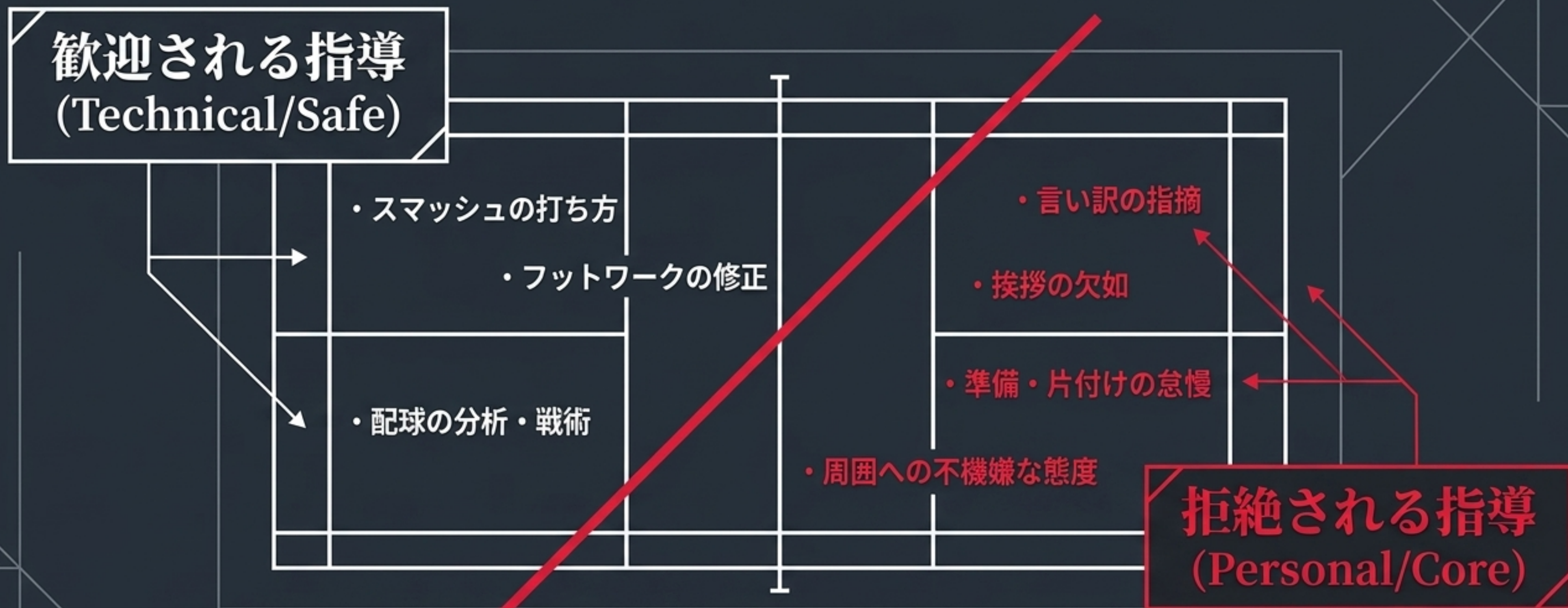


指導現場の奇妙な矛盾

「でも、私の具体的な人間性には
一切口を出さないでほしい」

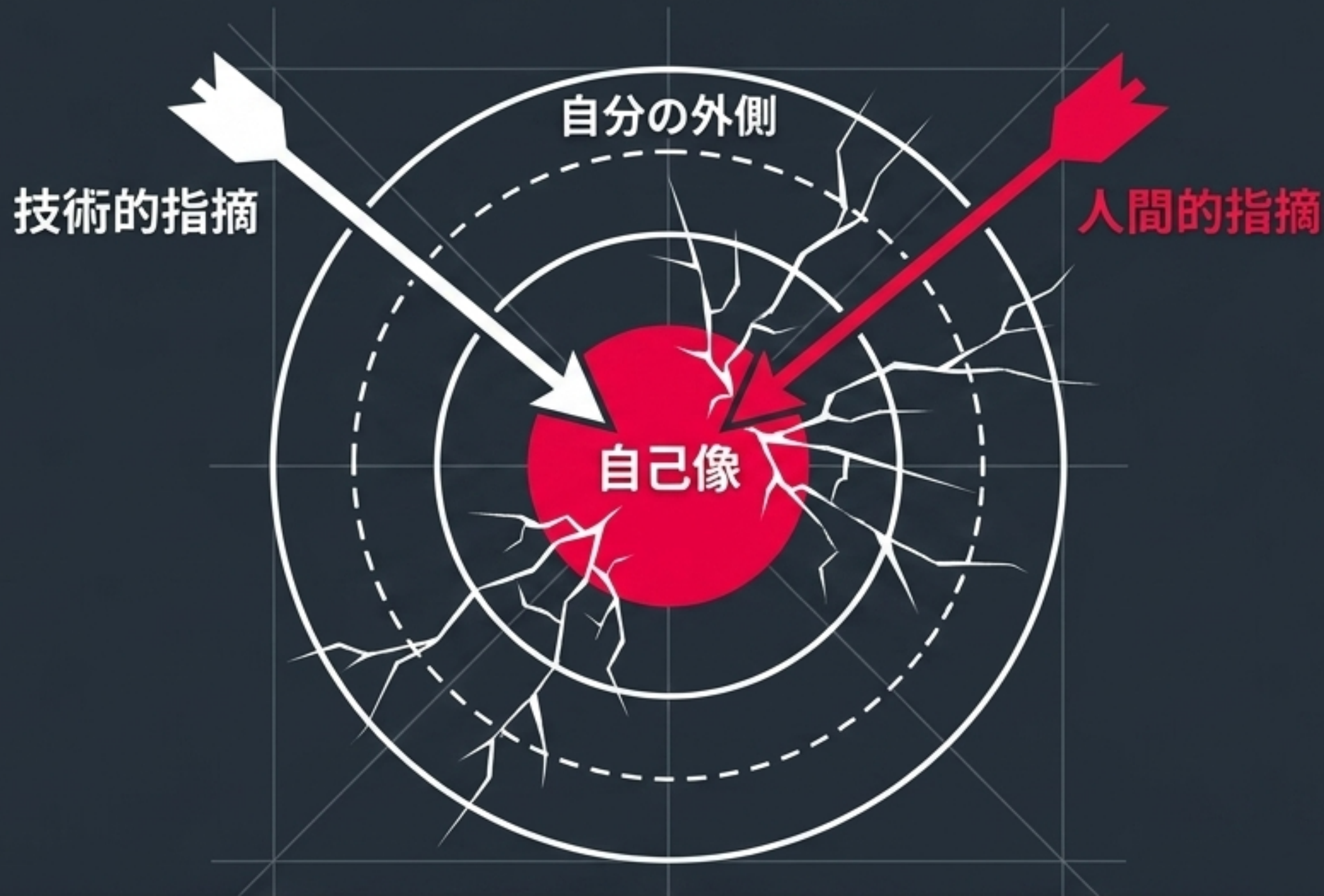
都合の良い成長物語だけを求め、
耳の痛い指摘をシャットアウトする現実。

The Blueprint of the Core



なぜ私たちは、同じコート上で起きていることに対し、
これほどまでに明確な「境界線」を引くのか？

The Blueprint of the Core



技術は「外側」に置ける
「打点が後ろ」「一歩目が遅い」という指摘は、
人格を守ったまま「直します」と言える安全地帯。

人間性は「自己像」を直撃する
「言い訳をしている」「自分に甘い」という
という指摘は、「私は立派な人間だ」という
という理想の自己像を破壊する。

人間的指導そのものが嫌なのではない。
自分の未熟さを具体的に突きつけられる「痛み」を恐れているのだ。

The Blueprint of the Core



すべてを「価値観の違い」という便利な箱に放り込めば、一生自分を修正する必要がなくなる。

The Blueprint of the Core

技術と人間性の不可分な関係

人間の弱さ

競技力への致命的影響

注意されたときに言い訳をする



アドバイスを素直に吸収できず、
技術修正が著しく遅れる。

自分のミスを他人のせいにする



自身の課題を直視できず、
敗北の原因を正しく分析できない。

不機嫌な態度で
周囲をコントロールする



周囲から人が離れ、本当に必要な
正直な助言を誰からも受けられなくなる。

準備や環境づくりを人任せにする



主体性が育たず、いざという時に
自分で環境を切り拓く力を失う。

学ぶ姿勢（土台）が壊れていれば、
どれほど優れた技術を上乘せしても**成長は必ず止まる。**

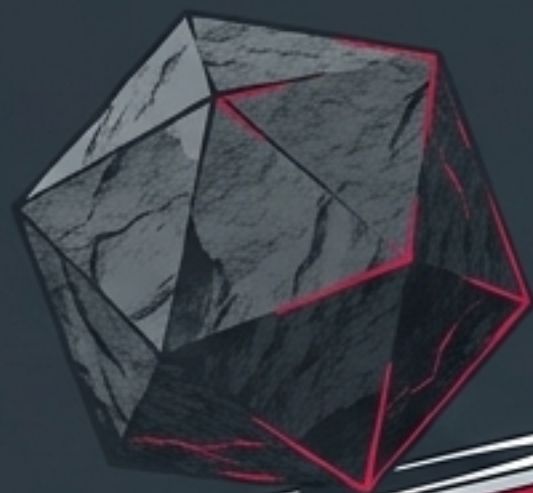
The Blueprint of the Core

あなたが本当に求めているものは何か？

「成長」

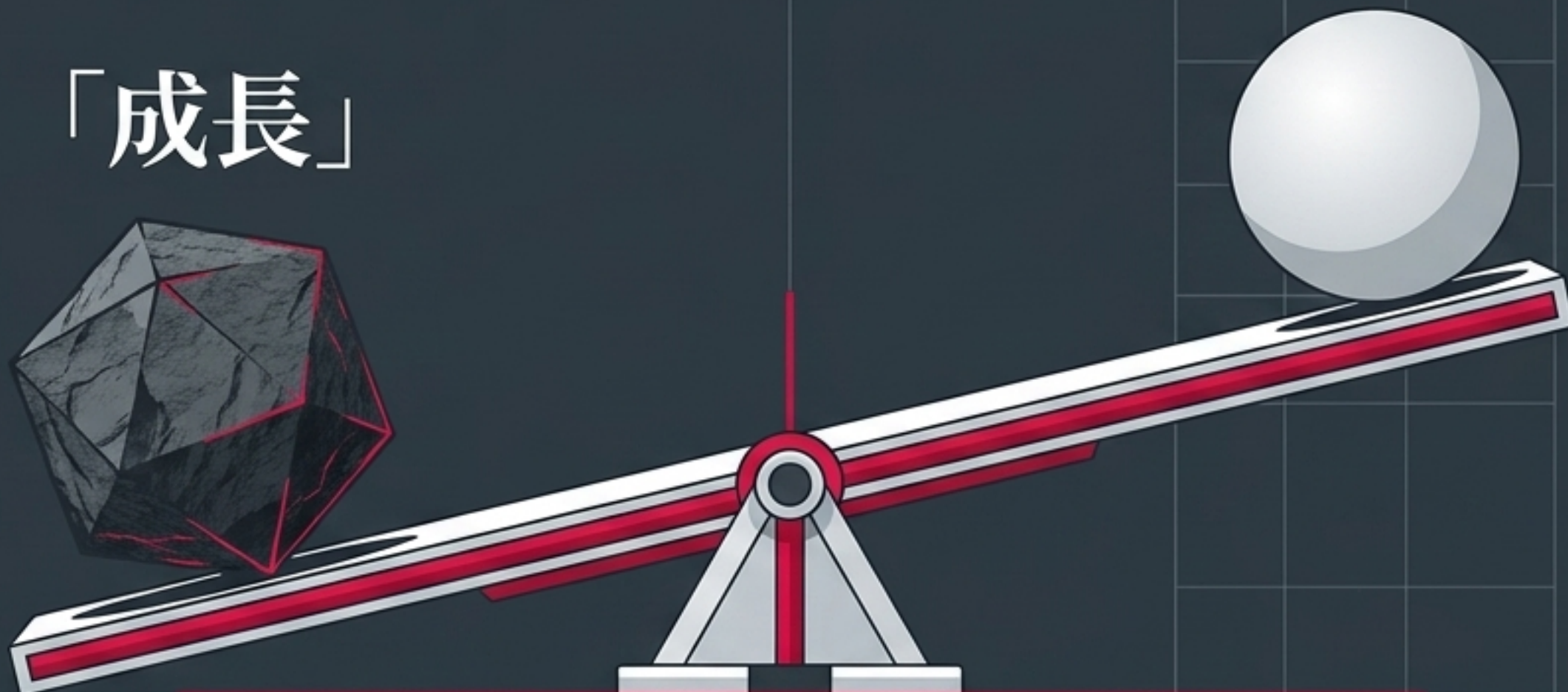
- ・痛みを伴う
- ・客観的な真実
- ・昨日までの自分を壊す作業

「成長」



「肯定」

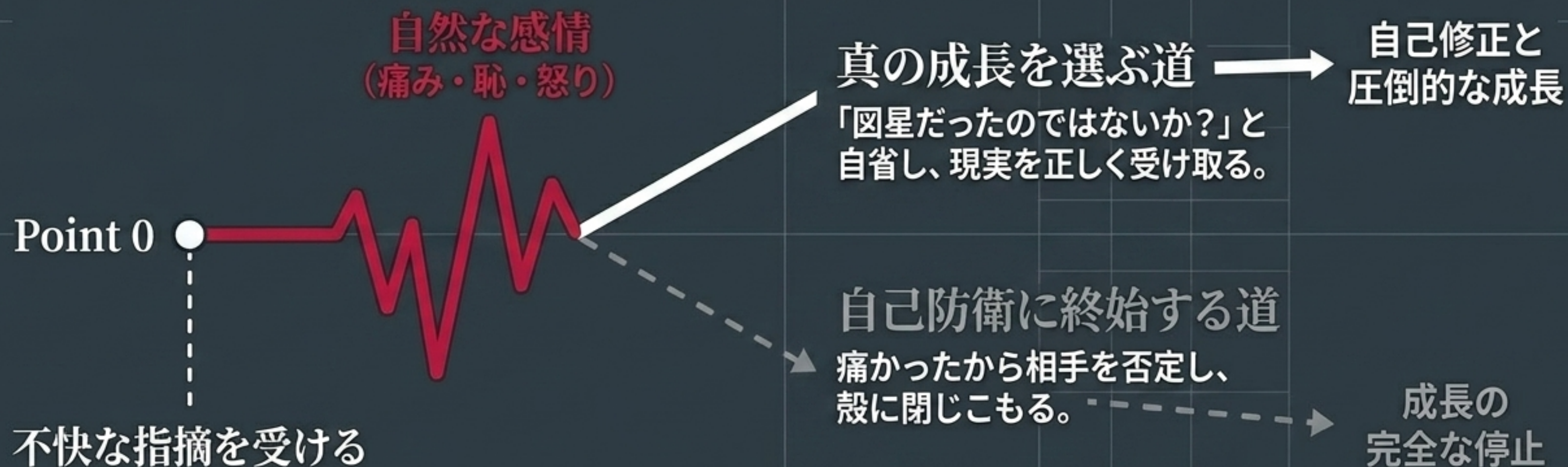
- ・心地よい言葉
- ・今のままの自分で正しいという保証
- ・安全圏に留まること



耳の痛いフィードバックに一切の感謝を示せないのであれば、あなたが欲しいのは指導でも成長でもなく、「肯定」である。

The Blueprint of the Core

あなたが本当に求めているものは何か？



人間的に成長するとは、傷つかない超人になることではない。
傷ついた「その後」の反応を変えることだ。

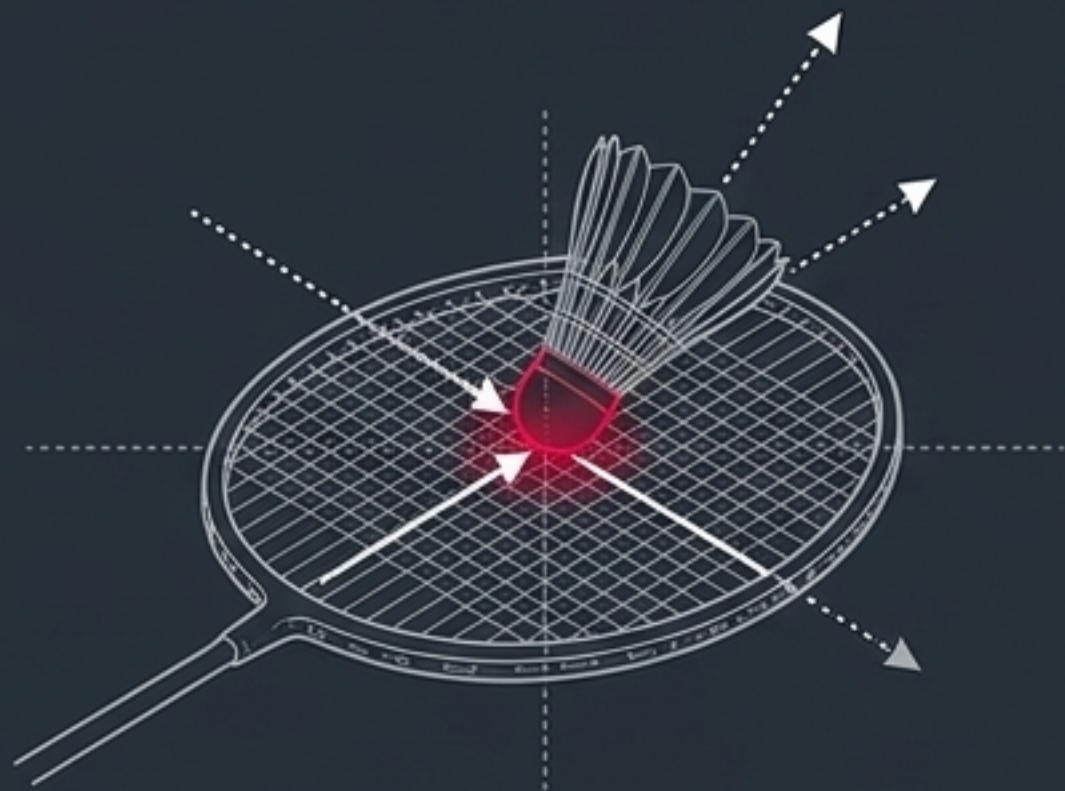
「技術だけを直しても、
土台の人間が変わらなければ、
必ずまた同じ場所に戻ってくる。」

成長を阻む最大の壁は、能力や知識の不足ではない。
「今の自分を守りたい」という強烈な自己防衛システムそのものである。

— ライター・レン

The Blueprint of the Core

技術が表れる瞬間



コート上のシャトルに対する動き、フォーム、戦術。
思い通りに動いているときのパフォーマンス。

人間性が表れる瞬間



負けたとき。注意されたとき。
思い通りにいかないとき。

自分の未熟さを指摘した人、見たくない部分を見せてくれた人に感謝し、自分を修正できるか。
指摘を受けた瞬間は敗北ではない。言い訳を始めた瞬間が、本当の敗北である。

成長とは、破壊である

1. 泥臭く、痛く、格好悪いプロセス
2. 完璧な人格者になることではない
3. 昨日まで正しいと思っていた自分を、
自分の手で壊す作業

「自分にもそういう部分があった」と
認めて逃げない一言が言える人は、
何度でも生まれ変わることができる。



The Blueprint of the Core

自己変革のためのアクション・チェックリスト

次にコートに立つとき、自分自身の内面を監査せよ。

指摘された直後に「でも」「だって」と**言い訳**を探していないか？

YES



NO

ミスやトラブルの原因を、環境や**他人のせい**にして切り離していないか？

YES



NO

不機嫌な態度を出すことで、相手の出方をコントロールしようとしていないか？

YES



NO

自分が傷つかないための「**肯定の言葉**」だけを周囲に求めているか？

YES



NO

一つでも該当するなら、あなたの成長システムは自己防衛により機能停止している

変わるために、 傷つく覚悟を持て。

痛みを引き受けられる者だけが、技術の枠を超え、
人間として圧倒的な強さを手にする。